



ファミケア通信

令和元年記念



平成16年の創刊号から15年
新たな時代もご利用者の支えとなり
それをお伝えする「ファミケア通信」に

新しい時代の幕開け

『平成から令和へ』



社会福祉法人
ファミリケアサービス
理事長 阿部 脩二

今春は例年になく余寒が長引き四月に入ってから氷が張りつらが見られるという天候で、平成最後の名残り雪とはいえ観測史上最多という季節はずれの降雪を記録されるなどの異常気象でしたが、ようやく国花爛漫の好季となりました。

四月三十日には平成天皇退位の日をつつがなく迎えられ、平成の御代もいよいよ幕を閉じます。

改元を祝してか全国的にさくらの花もちがよく長く観桜を楽しまれたことでしょう。

新元号の発表が平成三十一年四月一日午前十一時四十一分、本県出身の菅官房長官から「令和」と公表され、日本国中の人々には新しい時代の幕明けに興奮と感動の記念すべき日となりました。

五月一日大安の佳き日新天皇即位の日を迎え令和天皇が誕生されて新しい時代の幕明けとなりましたことは国民すべての慶祝であります。

これまでの元号の出典はそのほとんどが中国の古典に依拠したものであったことを考えますと「令和」の出典は国書であり日本最古の和歌集として広く国民に親しまれている萬葉集の中から引用されたことは国文学とりわけ自国の古典を学ぶ良いきっかけとなったこととは意義深いことです。

読書はなれといわれて久しい昨今、萬葉集のみならず、先人たちの書き残された多くの古典書籍に関心をもって学ばれることは大変良い機会と思います。私自身もこの機会を得て書棚の

奥の方にとじ込めていた萬葉集に関する書物を取り出して春の陽ながにあらためて読みふけているところですが古典ものはなかなか奥深く読むほどに楽しいものです。さて、今年は萬葉ブームが展開されるのではないのでしょうか。

読書は勿論、萬葉歌人の大伴旅人ならぬ、萬葉の旧跡を巡り訪ねる世の旅人が多くなることでしょう。

新しい時代はどんな時代になるでしょうか、人生九十年、百年という世界に誇る超長寿社会となり、元号史上最長の昭和と平成を生きられた人々も齢九十余歳です、少子高齢社会の中で特に子供の虐待があとをたたない今日、子どもたちが明るく笑顔で成長し、また超高齢者が安心して元気に暮らせる生活環境を守ることが大きな社会的課題となっています。

ちなみに萬葉歌人たちの生存年令を考察された梅原猛先生は、大歌聖と称されている柿本人麻呂（人麿）は当時としてはきわめてめずらしく六十四、五歳で最長寿

といわれておりますが、この年令は今日ではまだまだ働きざかりの年代といえましょう。

改元により世の中がどう変わろうと社会福祉の原点は社会的弱者といわれている方々に誰がどれだけ寄り添って支援の手を差しのべることができるのかということにあります。

今年は異例の大型連休となりましたが、働き方改革とはいえ、福祉事業の現場では担い手、支え手不足のため容易に連休などできる職場環境にはないことも現実といったところです。

新しい時代は梅の香りのような馥郁としてさわやかな世相を期待したいのですがはたして……

地域にある集いに出向いて、地域への福祉力・介護力の一助に



町内会・婦人会・老人クラブ・友人同士など、どなたでも受けられます。



内容

- ・ケアマネジャーによる介護保険制度の説明
- ・もしもに備えた知識や在宅介護のイメージをわかりやすく説明
- ・音楽に合わせた全身体操、ペットボトルを使ったダンベル体操

いきいきの郷

身近な福祉の



出前講座

病気などで急に介護や看護が必要になった時、「まだ、こうなるとは思っていなかった」「どうしたらいいかわからなかった」「介護保険のサービスなどがあることを、もっと早く知って助けを求めたかった」といふ声をたくさん聞きます。いつかという時のために備えて、介護の知識を身に付けませんか？「安心して、こころ豊かな暮らし」を続けられるように、実際に要介護者の人や、その家族を支援している「ケアマネジャー」が介護のポイントを分かりやすく説明します。

- ☑ 介護保険制度について知りたい
- ☑ 介護のポイントを知りたい
- ☑ 自宅ではどんなサービスを受けられるの？
- ☑ 突然介護が必要になったら？
- ☑ どのような手帳が必要なの？
- ☑ 施設の利用はどのくらいかかるの？

無料

自分自身の将来、家族の介護に備えて「ポイント」や「コツ」を分かりやすく説明します！

■利用できる方は？
町内会、婦人会、サロンなど、個人などの仲間、団体、商店、家族など、どなたでも受けられます。日にもや時間などでは限りがありますので、お気軽にご参加ください。

お問合せ先

電話番号：45-4411

横濱市特別養護老人ホーム いそいそ館
横濱市増田町増田字七日町177

地域貢献活動の紹介



利用者の方々が制作したカレンダー



利用者の方々が制作した花の飾り、猪年の模型

すこやか森の家デイサービスでは今後も、多くのレクリエーション活動を取り入れ、皆様から楽しんで頂けるようスタッフ一同取り組んでまいりたいと思います。

特別養護老人ホーム すこやか森の家
デイサービスセンターすこやか森の家では、毎日午後にレクリエーション活動の時間を設けております。レクリエーションの内容はスタッフが趣向を凝らし考案し、それに関わる道具もスタッフ自ら作っています。手足を積極的に動かす活動もあれば、大きな声を出し肺機能・口腔トレーニングにも効果的な活動、手先を活かす工作活動など、様々なレクリエーションに取り組んでおります。「物干しゲーム」「輪っばかだあゲーム」「銀行強盗をやっつける」などは、ネーミングも面白く生活機能訓練として

多くの活動の中でも、スタッフの山崎マルガリータさんが行うレクリエーションはご利用者からの評判が良く、それを楽しみに来られる方もいる程です。今日、介護分野においては外国人労働者の受け入れを推進する動きが強まっておりますが、マルガリータさんはフィリピン生まれ、日本に移り住み29年。方言も流暢に使いこなします。その見た目とのギャップにご利用者の方々に印象強く、また、非常に明るく親しみやすい性格が好まれていくようです。彼女の影響によりデイサービス内では英語で挨拶を交わすご利用者が増え、同時に笑顔が見られる機会も増えたと感じます。

て人気の活動です。また季節感を取り入れた「スノーキャッチ」「さくらひらひら」など四季を感じることでできる活動も行っております。



レクリエーション活動をするマルガリータさん

『芸能鑑賞週間』

特別養護老人ホーム すこやか横手

すこやか横手のデイサービスでは毎月『芸能鑑賞週間』といって地域の方々が歌や踊り、その他さまざまな催しを披露して下さる日があります。ご利用者も、職員もとても楽しみにしています。

今回は、その中の二つの活動を紹介させていただきます。

科学で遊ぼう!!



まずは、日沼郁子先生による「音楽療法」です。手拍子や足踏み音楽に合わせて行うリズム体操。先生のピアノに合わせて皆さん一緒に歌う季節の歌。先生が歌詞をホワイトボードに書き、その情景をじっくりとみんな考えてながら歌っている、なんだか歌の世界に入り込んだ気分。ことわざの早答えにも熱狂しています。

うめぼ～しのう～た～♪

次は、石橋研一先生の「科学で遊ぼう」です。「科学」と聞くと、「苦手だな」と思ってしまう方もいらっしゃるかもしれませんが、安心してください。石橋先生の「科学」は、とっても面白いのです。だるま落としのコツ、回って光るコマ、風の力で発電、液体窒素にバラの花を...など身近にある「科学」を楽しく体験することができ、実験の道具は全部石橋先生の手作りでとても温かい気持ちにもなれます。ご利用者も童心に帰って遊んでいらつしやいます。

懐メロ、昔語り、民謡、日本舞踊、童謡、琴の演奏など、本当はまだまだご紹介したい活動がたくさんあるのですが、今回はこの辺で...

地域の皆様の温かいお気持ちに、すこやか横手のデイサービスでは様々な活動を行うことができ、その刺激がご利用者の生活のハリになっているようです。本当にありがとうございます。これからも、ご利用者に楽しい時間を提供できるよう努めて参りたいと思います。

『五月人形の心は親心』

特別養護老人ホーム すこやか大雄

すこやか大雄では、ご入居者に季節を感じて頂けるよう、桃の節句にはお雛様、七夕には笹竹、クリスマスにはツリーを飾るなど取り組んでおります。

さらに今年は職員より五月人形を譲り受け、飾らせてもらう事になりました。

住宅事情の多

様化により、節句のお祝いに人形を飾らない家庭も増えている中で、ご入居者には当時を懐かしむ声も聞かれます。

好評を頂いております。

また、この人

形は、自身の子供がたくましく、すこやかに成長するようにとの親心を込めて自宅で飾っていたとの話を聞き、



凜としかまえています。



看板も新しくして心機一転！

今年、念願叶って新小出地区とすこやか館合同での夏祭りを開催することができました。



どんな演奏が聴けるかな～

すこやか館合では、年間を通してご利用者に少しでも楽しみな暮らしをして頂けるようにと職員が創意工夫をして、様々な催しを実施しております。

その行事の中でも、ご利用者も職員も大いに盛り上がる「すこやか館合夏祭り」があります。これまで、職員が知恵を絞って計画を立てて実施してきました。昨今は、新城小出地区も例外なく少子高齢化が進み、地域での夏祭りがないという地域の声が以前からありました。

今年、念願叶って新小出地区とすこやか館合同での夏祭りを開催することができました。



可憐な演舞にうっとり



誕生会といえばやっぱりケーキ!!
ジュースも一緒に召し上がれ!!



みんなで食べるとおいしいなあ～



これからも元気に過ごせますように。
想いを込めてお祝いしました。

『地域との合同夏祭り』

特別養護老人ホーム すこやか館合

地域の方には準備段階から、片付けまで手伝って頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。

催し物として大雄の「八柏太鼓」の皆様の迫力ある演奏、雄物川のよさこいチーム「萌芽笑天」の皆様の息のあった可憐な演舞はとても盛り上がり、会場中の視線が釘付けになっていた事が、とても印象的でした。また、ご利用者ご家族、地域の方、職員が関係を超えて、楽しい一緒に時間を過ごす事ができました。最後は、参加者全員で盆踊りを踊って締めくくられ、最高の夏祭りとなりました。

今後も介護福祉施設としての役割だけでなく、地域の方の声にこたえ、貢献していけるように取り組んでいきたいです。

『みんなで祝う誕生日』

横手市特別養護老人ホームシルバードーム いきいきの郷

毎月第三日曜日、いきいきの郷ではその月ごとに誕生日を迎えられる方々を囲んで誕生会が開かれます。

会の始まりは誕生日を迎えられる方々をご紹介します。皆さんで「はっぴばすで〜つ〜ゆ〜」。一気に和やかなムードになります。いつもはあまり感情を表に出さない方もこの日はかりは穏やかな表情をみせてくれます。

誕生日といえばやっぱりケーキが欠かせません。皆さん食べ始めるとあつという間にケーキはお腹の中です。食べ終えて満足そうにしている方、もつと食べたいと職員に詰め寄る方、様々ですが微笑ましい光景です。

日頃、私たちは関わりの中でご利用者の喜怒哀楽を多く目にします。これからも元気に過ごせますように。想いを込めてお祝いしました。

利用者の喜怒哀楽を多く目にします。これからも元気に過ごせますように。想いを込めてお祝いしました。

『地域と共に30年』

母子生活支援施設 横手市サンハイム

サンハイムが所属する安田原下町内は、子ども会行事を積極的に活動しており、毎年たくさんさんのイベントを開催しています。サンハイムの子どもたち、お母さんたちも地域の皆さんと一緒に町内行事に参加し、楽しい時間を共に過ごせていたできてきました。サンハイムが平成元年に今の町内に移転してから30年を迎えましたが、今も昔も変わらずこうして町内の皆さん



納涼祭とババヘラアイス



30周年お祝いの会町内会へ
感謝状と記念品の贈呈

と親しくして来られたことを、ありがたくまた嬉しく思います。安田原下町内会では年間を通して、季節ごとに様々な行事が開かれています。夏には「納涼祭」、秋には「えびす俵奉納」や「運

動会・芋の子会」、冬には「雪祭り」、子どもたちと敬老会の方々が触れ合い、昔の遊びを教わる「世代間交流会」などといった行事があります。今年の納涼祭ではババヘラアイスとくじ引きの屋台を出して、町内の子どもたちに喜んでもらうなど、サンハイムも町内と協力して行事を楽しく盛り上げてきました。

また、サンハイムが主催で行うもちつき会では、地域の皆さんを招待し、一緒につきたてのお餅を食べて楽しむ交流の場となっています。

こうして二人三脚で歩んできた町内会とサンハイムの30年の軌跡を祝し、秋の運動会の場を借りて30周年お祝いの会を開かせていただきました。皆さんからお祝いの言葉を頂き、サンハイムと地域との強い絆を改めて実感しました。これからも力を合わせ、地域と共に歩んで行き

たいと思います。



えびす俵を担ぐ子どもたち

『県南愛児園「ドリームハウス」』

児童養護施設 横手市立県南愛児園「ドリームハウス」

地域小規模きずな曲がる丁字路に昨秋、カーブミラーが設置されました。緩やかな下り坂があり、子どもたちが自転車で勢いよく走ってくるので、地域住民から安全確認のためと要望が出ていたのです。何だか申し訳ない気持ちになり、近所の方にお会いするたびに「子どもたちの交通マナーが悪くてすみません・・・」と謝っていたのですが、町内の方からは「20年前はもっとすごかった、道路で自転車レースをしていたり、子どもが多くてにぎやかだった。愛児園さんが来てくれて子どもが増えて、またにぎやかになって嬉しい、活気が戻ったみたいだ」と、逆に感謝されてしまい、恐縮しています。子どもたちも進んで町内の方に挨拶をしたり、夏祭りや子ども会行事に参加したり、地域に溶け込みながら生活しています。

地域小規模きずなが八王寺町内に移って3年目。今年度は小3から高3まで男女児童6名と職員4名、宿直専門員2名がぎずなのメンバーです。園職員だけでなく、地域の方々から見守られながら子どもたちは今日も元気いっぱい過ごしています。



リビングで寛ぐ子どもたち



カーブミラーと登校する子ども



小学生の登校風景

『モモの家 保護者学習会開催!』

児童発達支援事業 モモの家

平成30年10月、モモの家に通う保護者向けの学習会を企画し、開催しました。横手支援学校教育専門監の佐々木義範先生をお呼びし、2時間に渡り、これからの就学に向けての流れや就学後のことまで、幅広くお話ししていただきました。

保護者の皆さんも就学を控えた年長さんばかりではなく、年中、年少さんのお家の方など、たくさんの方が参加してくれました。質疑応答の時間には、お父さん、お母さん、おばあちゃんなどそれぞれの立場から、就学に関することだけではなく、子どもが大きくなつてからのこと、今困っていることなど活発に質問や相談が出されました。終了後、希望者には義範先生に個別に相談する時間も設けました。お菓子や飲み物も用意し、和気あいあいの雰囲気の中、普段モモの家に通う曜日が違うお母さんたちも久しぶりに会ったことで話に花が咲く場面も見られ、大変有意義な時間となりました。後日、予定が合わず参加できなかった保護者向けに自由に閲覧できる記録も用意し、皆さんと情報共有ができるようにしました。

この保護者学習会は毎年行う予定です。(今年度もただいま企画中!)



学習会の様子②



学習会の様子①

『恒例のバーベキュー』

障がい者支援施設 ひまわり社

毎年楽しみにしているバーベキューは、その年によって猛暑や雷雨等となかなか天気にも味方されないことが多かったことを経験にして、思いきって今年は秋に行いました。

10月1日を決行日とし、どうかお天気でありますようにと願いながら作ってたてる坊主のおかげかはお天道様のみが知るで、当日は暑くもなく寒くもなく絶好のお天気日和でした。

前日にご利用者と一緒にイオンへ食材の買い出し、当日はそれぞれ野菜を切る人、火を焚く人、会場をセッティングする人になり大忙し。準備は整い、後は焼いて食べるだけ。メインのお肉はひまわり社のお隣の、かまくらミートさんから購入。A5ランクに勝るとも劣らないロース、カルビ、ウインナーを焼いて、それでは皆さん「いただきます!!」ひまわり社の駐車場といえども、どうして外だと普段よりおいしいのでしょうか。この時ばかりは食べる、焼くことに集中して皆さんとてもいい表情をしています。女性メンバーが作った豚汁もあり、お腹いっぱい心も満たされた一日となりました。



お肉美味しいよ～



お肉焼けたかな？

しみの一つなので、次回も盛り上がるメニューを用意したいと思います。お楽しみに!!

善意ありがとうございました

平成三十年二月二日〜平成三十一年三月三十一日

法人本部

株式会社ラッセキ様 (横手市駅前町)

朝日綜合株式会社様 (横手市赤坂)

山二施設工業株式会社様

(横手市梅の木町)
大嶋建築設計事務所様 (横手市朝日が丘)

すこやか横手

大友進様 (横手市羽黒町)

藤倉忠彦様 (横手市大町)

松川文太郎様 (横手市安田)

すこやか大雄

佐藤博様 (雄勝郡羽後町)

佐藤耕介様 (横手市大雄)

石割俊昭様 (横手市大町)

土田信一様 (横手市雄物川町)

JAふるさと女性部大雄支部様

(横手市大雄)
田根森婦人会様 (横手市大雄)

すこやか森の家

友木屋良助様 (横手市横手町)

すこやか館合

雄物川理容組合様 (横手市雄物川町)

飯島トモ子様 (東京都)

いきいきの郷

石垣正子様 (横手市増田町)

石橋哲男様 (横手市増田町)

佐藤徳蔵様 (横手市平鹿町)

高橋儀一様 (横手市増田町)

松井恭悦様 (横手市平鹿町)

亀田婦人会 藤原愛子様 (横手市増田町)
増田町婦人会 鶴飼美和子様 (横手市増田町)

ひまわり社

株式会社ヴァルモード様

(横手市朝日が丘)
株式会社かんきよう横手支店様 (横手市横手町)

有限会社秋田かまくらミート様 (横手市横山町)

株式会社渡敬様 (横手市四日町)

株式会社ツルタック様 (横手市清川町)

株式会社柴田畜産様 (横手市平鹿町)

太平洋材株式会社横手営業所様 (横手市横手町)

古美術くとも様 (横手市横山町)

株式会社まるやま様 (横手市平和町)

特別養護老人ホームさくら様 (横手市駅前町)
秋田県阿桜園様 (横手市赤坂)

特別養護老人ホーム憩寿園様 (横手市十文字町)

シヨートステイ清川の里様 (横手市清川町)

特別養護老人ホームピハール赤坂様 (横手市赤坂)

有料老人ホームかまくら二号館様 (横手市横手町)

介護老人保健施設やすらぎの苑様 (横手市杉沢)

特別養護老人ホーム平寿苑様 (横手市平鹿町)

大和更生園様 (横手市大雄)

新入職員紹介

すこやか横手 介護職員 藤原 実咲

- ①明るさ、笑顔
- ②遊びに行く、布団を全部洗う
- ③ラポール形成しましょう
- ④誰からも信頼していただける介護職になります！



いきいきの郷 介護職員 佐々木 夏姫

- ①明るく、元気。
- ②友達と遊ぶこと。食べること。
- ③上村ひなの (日向坂46)
- ④早く仕事に慣れ、力になれるように全力で頑張っていきたい。



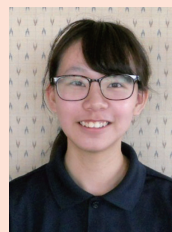
愛児園 栄養士 武田 緑花

- ①行動力は誰にも負けません！元気いっぱいがんばります！
- ②遊ぶ！！友だちと旅行やカフェ巡り、写真撮影などに出かけます。
- ③人生一度きり！！
- ④毎朝、ランニングをする習慣をつけたい。



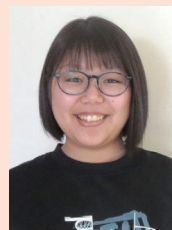
すこやか森の家 介護職員 武田 栞

- ①運動大好き、笑顔
- ②音楽を聴きながら寝ること。気分転換に一人でドライブが友達と。
- ③『ありがとう』
- ④令和では、自分のやりたい事、好きな事をたくさんして、仕事も頑張ってるようにしたいです。信頼できて地域に貢献できる介護福祉士になれるよう頑張ります。



すこやか館合 介護職員 中野 沙紀

- ①元気で明るい笑顔なところ
- ②友達と買い物に行くこと、ドライブ
- ③『驚馬十駕』
- ④ゆっくりではあるが少しずつ介護士としてのプロに近づくように頑張っていきたい。
- ④明るく謙虚に楽しく頑張っていきたい。



愛児園 保育士 渡邊 謙太

- ①私の長所は優しいところです。どんな人にも寄り添って話すこと、平等に差別せずに関わることができます。
- ②山に行くこと、写真を撮ること
- ③好きな人物：Max Rive (写真家)
- ④先輩職員の子どもの関わり方、様子をよく見て、自分の保育観、知識につなげていくこと。



編集後記

おかげさまでvol.15発行を迎え、感慨深く感じています。「ありがとう」「おかげさまで」「嬉しい」「楽しい」「感謝します」前向きな言葉で明日への希望とともに、令和の時代が明るくなりますように。